



2011年3月26日

お取引先様各位

株式会社ボゾリサーチセンター

代表取締役 山内 久実

### 東北地方太平洋沖地震の影響に関するご報告

2011年3月11日に発生いたしました「東北地方太平洋沖地震」ならびに引き続いて各地で発生しております地震により被災されました皆様に、心よりお見舞いを申し上げます。また、被災地の一日も早い復興をお祈りいたしております。

御殿場研究所、函南研究所、東京研究所、つくば研究所、ひたちなか分析科学研究所それぞれについて震災後の状況をご報告致します。

・ 御殿場研究所

東北地方太平洋沖地震で長時間の停電となりましたが、建物、機器に損傷はありませんでした。当研究所の設備は熱源として電気と灯油を備えており、有事の場合、電気でも油でも使用できるような設備にしておりました。今回の長時間の停電時には自家発電及び灯油による熱源を利用して対応しました。実施中の試験には全てについて影響はありませんでした。現在も計画停電が行われていますが、問題なく対応しています。

・ 函南研究所

地震による停電及び損傷はありませんでした。現在、計画停電が行われていますが、御殿場同様に問題なく対応しています。

\*御殿場、函南研究所では、長期にわたる計画停電と万が一の大規模停電に備えて近日中に灯油タンクの増設を行い、備蓄を増やします。

・ 東京研究所

地震による被害はありませんでした。この地区は計画停電除外区域になっております。

・ つくば研究所

建物内の一部の実験室に天井ボードのズレがありましたが、大過はありません。機器等に関しましても問題は発生していません。長時間の断水及び停電に対し、自家発電及び、備蓄水で対応し試験に問題は発生していません。現在、全てのライフラインは復旧し、通常通り業務を行っております。茨城県全域が被災地とされているため、計画停電除外区域になっておりますが、大規模停電に備えてA重油及び水の備蓄を進めています。



**株式会社** **ボゾリサーチセンター**

**BOZO (Biology & Zoology) Research Center Inc.**

---

---

・ ひたちなか分析化学研究所

当研究所はもともと、つくば研究所に事業承継する予定でした。本年をめどに移管を進めている最中に地震にみまわれ、震源地に近かったため建物が損傷しています。幸い、機器類、保存資料に問題はありませんでした。実施中の一部試験に影響がありましたので、委託者様に報告のうえ対処させていただいております。現在、電気等ライフラインが復旧しましたので、引き続きつくばへの移管をすすめております。4月中旬にはすべての移管を完了する計画です。

今回の巨大地震の経験を活かすことを以前にもまして心がけて事業計画を進めてまいります。

今回情報の一元化として対策本部を設置しましたが、更に非常時を想定した訓練などを定期的に行ってまいります。

以上